



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東
 コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒匂明彦
 問合せ先責任者 (役職名) Enterprise Value Upグループ長 (氏名) 酒井伊織 (TEL) 03 (6667) 8010
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 2019年9月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	26,251	3.2	837	56.6	810	69.9	438	54.7
2018年12月期第2四半期	25,440	△9.7	534	31.6	477	48.4	283	△48.4

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 2,889百万円(399.3%) 2018年12月期第2四半期 578百万円(△70.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	24.34	—
2018年12月期第2四半期	15.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第2四半期	50,786	30,057	57.6	1,668.23
2018年12月期	46,968	28,857	59.9	1,527.13

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 29,276百万円 2018年12月期 28,152百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年12月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2019年12月期	—	25.00	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	4.2	2,000	40.2	1,900	38.9	1,350	2.3	79.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は2019年2月14日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議しております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 - 社 (社名) - 、除外 - 社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期 2 Q	20,541,400株	2018年12月期	20,541,400株
② 期末自己株式数	2019年12月期 2 Q	2,991,758株	2018年12月期	2,106,145株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期 2 Q	18,032,107株	2018年12月期 2 Q	18,435,257株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

・当社は2019年8月9日に機関投資家及びアナリスト向けの説明会を開催予定です。この説明会で利用する資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別連結受注高	10
(2) セグメント別連結受注残高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年6月30日、以下「当第2四半期」)において、売上高については、CRO事業が減収となったものの、国内IT事業にて既存顧客のIT需要が旺盛であったことや海外IT事業にて大型案件が計上されたこと等から、前年同期比3.2%増加の262億51百万円となりました。利益については、増収に加え、販売管理費の減少等から、営業利益は前年同期比56.6%増加の8億37百万円となり、経常利益は同69.9%増加の8億10百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同54.7%増加の4億38百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりです。なお、売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		前年同期比	
	売上高	セグメント 利益	売上高	セグメント 利益	売上高	セグメント 利益
国内IT	14,362	282	16,204	859	1,842	576
海外IT	5,412	△186	5,902	87	489	273
CRO	5,665	439	4,144	△108	△1,520	△547
合計	25,440	534	26,251	837	810	302

<国内IT>

売上高は、医薬向けやサービス業向け、信託銀行向け等が伸長したことにより、162億4百万円(前年同期比12.8%増)になりました。セグメント利益については、増収の影響等により、8億59百万円(同204.2%増)になりました。

下期(2019年7月1日～2019年12月31日)についても、引き続き顧客のIT需要を取り込み、堅調に推移していく見通しです。

<海外IT>

売上高は、主に大型案件の売上を含むインド子会社の伸長により、59億2百万円(前年同期比9.0%増)になりました。セグメント利益については、増収の影響に加え、販売管理費が減少したこと等により、87百万円(前年同期は、1億86百万円のセグメント損失)になりました。

下期(2019年7月1日～2019年12月31日)については、現時点で大型案件の予定はないものの、現地の需要を確保していくとともに、インド子会社を中心に、収益確保に向けた事業構造改革を継続実施していきます。

<CRO>

売上高は、大型案件の終了等により減収となり、41億44百万円(前年同期比26.8%減)になりました。セグメント利益については、コスト削減に努めたものの、減収が大きく影響し固定費を吸収しきれず、1億8百万円のセグメント損失(前年同期は、4億39百万円のセグメント利益)になりました。

下期(2019年7月1日～2019年12月31日)に向けては、新規案件を獲得しつつあるものの、期初の想定以上に厳しい状態が続いています。コスト削減に努めるとともに、受注増に向け注力します。

当社グループでは、中期経営戦略(2018年度～2021年度)に基づき、既存事業における収益力改善や新技術へのシフト、および新規事業領域の創出に注力しています。既存事業においては、BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)サービスの新たな拠点として、「長崎BPOセンター」を開設しました。また、計測機器に触れることなく心拍数を測るソフトウェア「リズミル」の提供を開始し、株式会社シーシー・ネットワークのICTサービスと「リズミル」を活用した乳幼児の睡眠時見守りサービスを共同で開発することになりました。そのほか、RPAサービスの展開や、ICT領域拡大に向けてのM&Aや提携を継続的に検討したほか、新規領域獲得に向け、有望な技術を持つベンチャー企業への投資を引き続き行いました。

今後も収益力の改善に取り組むとともに、デジタルシフトに向けて新たなテクノロジーを活用した事業を推進していきます。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて38億17百万円増加して507億86百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が10億20百万円増加、受取手形及び売掛金が12億2百万円増加、投資有価証券が37億20百万円増加した一方、有価証券が29億99百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて26億17百万円増加して207億28百万円となりました。主な変動要因は、支払手形及び買掛金が12億53百万円増加、繰延税金負債が12億71百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて12億円増加して300億57百万円となりました。主な変動要因は、その他有価証券評価差額金が25億8百万円増加した一方、自己株式が自己株式の取得により13億49百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

CRO事業は低調に推移しており、下期も厳しい状況が継続すると見ていますが、国内IT事業および海外IT事業が堅調に推移する見通しのため、現時点におきましては2019年2月14日に公表しましたとおり、当連結会計年度(2019年12月期)の業績は、連結売上高520億円、連結営業利益20億円、連結経常利益19億円、親会社株主に帰属する当期純利益13億50百万円を見込んでいます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,387	10,408
受取手形及び売掛金	8,605	9,808
有価証券	3,799	800
商品	223	171
仕掛品	577	746
貯蔵品	11	20
その他	1,681	2,055
貸倒引当金	△323	△254
流動資産合計	23,963	23,755
固定資産		
有形固定資産	1,228	1,681
無形固定資産		
のれん	903	828
その他	674	641
無形固定資産合計	1,577	1,469
投資その他の資産		
投資有価証券	17,222	20,943
繰延税金資産	748	717
その他	2,492	2,479
貸倒引当金	△265	△261
投資その他の資産合計	20,199	23,879
固定資産合計	23,005	27,030
資産合計	46,968	50,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,928	4,181
短期借入金	1,997	1,602
1年内返済予定の長期借入金	37	16
未払法人税等	1,528	334
賞与引当金	330	315
受注損失引当金	30	76
その他	3,908	4,302
流動負債合計	10,760	10,830
固定負債		
長期借入金	2,016	2,008
退職給付に係る負債	3,746	3,436
繰延税金負債	1,124	2,395
その他	463	2,058
固定負債合計	7,350	9,898
負債合計	18,111	20,728
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,725	3,680
利益剰余金	16,474	16,562
自己株式	△1,972	△3,322
株主資本合計	21,929	20,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,280	8,788
為替換算調整勘定	△72	△146
退職給付に係る調整累計額	15	11
その他の包括利益累計額合計	6,223	8,653
非支配株主持分	704	780
純資産合計	28,857	30,057
負債純資産合計	46,968	50,786

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	25,440	26,251
売上原価	20,362	21,021
売上総利益	5,077	5,229
販売費及び一般管理費	4,542	4,391
営業利益	534	837
営業外収益		
受取利息	24	16
受取配当金	109	108
持分法による投資利益	2	2
債務勘定整理益	-	87
その他	93	58
営業外収益合計	230	272
営業外費用		
支払利息	137	123
コミットメントフィー	1	1
為替差損	68	28
投資事業組合運用損	60	115
その他	19	30
営業外費用合計	288	299
経常利益	477	810
特別利益		
投資有価証券売却益	360	3
特別利益合計	360	3
特別損失		
事業整理損	160	-
その他	0	-
特別損失合計	161	-
税金等調整前四半期純利益	677	814
法人税、住民税及び事業税	307	157
法人税等調整額	86	194
法人税等合計	393	351
四半期純利益	283	462
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	283	438

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	283	462
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	331	2,508
為替換算調整勘定	△12	△77
退職給付に係る調整額	△23	△4
その他の包括利益合計	295	2,426
四半期包括利益	578	2,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	582	2,868
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	677	814
減価償却費	378	269
のれん償却額	75	75
投資有価証券売却損益(△は益)	△360	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	16	△13
貸倒引当金の増減額(△は減少)	61	△69
売上債権の増減額(△は増加)	461	△1,140
たな卸資産の増減額(△は増加)	△56	△129
仕入債務の増減額(△は減少)	853	1,283
その他	△218	1,369
小計	1,887	2,456
利息及び配当金の受取額	136	126
利息の支払額	△135	△124
法人税等の支払額	△340	△1,464
法人税等の還付額	577	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,124	994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41	△365
無形固定資産の取得による支出	△222	△100
有価証券の純増減額(△は増加)	200	500
投資有価証券の取得による支出	△1,237	△111
投資有価証券の売却による収入	1,304	304
差入保証金の増減額(△は増加)	73	4
その他	60	△144
投資活動によるキャッシュ・フロー	136	88
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	163	△367
長期借入金の返済による支出	△55	△29
リース債務の返済による支出	△81	△88
自己株式の取得による支出	-	△1,400
配当金の支払額	△331	△350
非支配株主への配当金の支払額	△11	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△747	△410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,064	△2,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	13	△65
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,211	△1,630
現金及び現金同等物の期首残高	8,389	11,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,600	10,095

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,362	5,412	5,665	25,440	—	25,440
セグメント間の内部売上高又は振替高	165	839	2	1,008	△1,008	—
計	14,527	6,252	5,668	26,448	△1,008	25,440
セグメント利益又は損失(△)	282	△186	439	534	—	534

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,204	5,902	4,144	26,251	—	26,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	126	639	2	769	△769	—
計	16,331	6,541	4,147	27,020	△769	26,251
セグメント利益又は損失(△)	859	87	△108	837	—	837

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	14,747	57.0	17,234	59.9	2,487	16.9
海外IT	5,503	21.3	6,517	22.7	1,013	18.4
CRO	5,614	21.7	5,005	17.4	△608	△10.8
合計	25,865	100.0	28,757	100.0	2,892	11.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。また、外部顧客への受注高を表示しています。

(2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (2018年6月30日)		当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	7,127	44.3	7,737	41.9	609	8.6
海外IT	1,330	8.3	3,781	20.5	2,450	184.1
CRO	7,643	47.4	6,928	37.6	△714	△9.3
合計	16,101	100.0	18,447	100.0	2,346	14.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。また、外部顧客への受注残高を表示しています。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	3,440	13.5	3,076	11.7	△363	△10.6
信託	2,013	7.9	2,697	10.3	684	34.0
医薬	8,148	32.0	7,094	27.0	△1,053	△12.9
食品	1,356	5.3	1,434	5.5	78	5.8
製造	1,749	6.9	2,097	8.0	347	19.9
サービス他	8,731	34.4	9,849	37.5	1,117	12.8
合計	25,440	100.0	26,251	100.0	810	3.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれていません。また、外部顧客への売上高を表示しています。